



現場から（最近のニュースから）

過去の意味



暑い中にも秋の気配を感じます。秋は、昔からメランコリックになりがちな季節です。日の入りが早くなり、秋の虫の音が聞こえてくると、なんとなく感傷的になる人も多いでしょう。ふと昔のいやなことを思い出し、それが頭から離れず、苦しい思いになることもあるのではないのでしょうか。、『無意識さんの力でぐっすり眠れる本』（大嶋信頼著）から、嫌な気分を一瞬で消す方法を紹介している記事がありました。

記事によると・・・

嫌な気分を引きずっていたり、唐突に過去の出来事を思い出したりして、眠れなくなっている人におすすめの暗示フレーズを紹介。「花びら1枚1枚の価値」と頭の中で唱えることで、「体験したこと」が眠りの中できれいに整理されるようになる。記憶が整理されるプロセスは、まるで土の上に落ちた花びらのよう。地面に落ちて忘れ去られた花びらは、再び美しい花を咲かせるための養分となる。「夢の中で、落ちた花びらが養分となって、再び美しい花を咲かせる」というイメージで安眠できる。・・・ということです。

実際に、ある女性が「自分の脳を取り出して洗いたい！」と思うぐらい、不快な記憶が消えずに残って、眠れず苦しんでいたそうです。そんなときに、「花びら1枚1枚の価値」というフレーズをカウンセラーから教えてもらったので、女性は嫌な記憶がよぎったときに、そのフレーズを唱えてみたそうです。そうしたら、記憶が薄れていく気分になったということです。「花びら1枚1枚の価値」というフレーズを唱えながら寝た女性は、「過去にどんなことが起ころうとも、その過去の出来事は養分となり、私はどんどん美しく花を咲かせることができる。」と思えるようになり、嫌な記憶から解放されて、眠れるようになったということです。（8月30日DIAMONDOnline<【人気カウンセラーが教える】嫌な気分を一瞬で消す、すごい方法とは？>より）

すべての人には、自分が思い出したくないことがあります。それを見ないようにするとか、それを土台にするなど、人それぞれなんとか処理をしています。記事にあるような方法で、未来のための養分になるのだと思って、超えることができる場合もあるでしょう。しかし、ほんとうにそれが確実な未来でなく、なんとなく不透明な未来なら、また、ちがった不安が湧きあがってきます。自分ではどうしようもない過去の傷のような思い出、また、これから先の不安は、自分で言い聞かせ消し去ることではなく、それを持つしかない本当の理由を知るためのきっかけになります。その本当の理由を知れば、本当の解決とともに、あなたが存在している理由も分かるでしょう。いま、どうしようもない思いにとらわれていますか。それなら、その本当の理由について、いっしょに見てみませんか。



救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故にあい、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になるし、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快樂に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをし、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。



それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。



神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス・キリストです。イエス・キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してください(ローマ5:8)、私たちを苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(1ヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス・キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。



もうこれ以上、苦しみの人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス・キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス・キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の神様として受け入れます。私の罪を赦してください、私を救ってください。感謝いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください